

北九州工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語 A Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0047			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	生産デザイン工学科（機械創造システムコース）			対象学年	3		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	Grove English Communication III（文英堂） / Grove English Communication III Workbook						
担当教員	中村 嘉雄						
到達目標							
1. 語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。 2. 文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3. 中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。 4. 高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。 5. 毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。 6. TOEIC Bridgeで130点相当の点数を取ることができる。 7. 初歩的な英会話ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
英文法理解	各レッスンの文法を理解し、活用することができる。			各レッスンの文法がおおむね活用できる。		各レッスンの文法が活用できない。	
英文内容把握	各レッスンの英文情報を正確に理解できる。			各レッスンの英文情報をおおむね理解できる。		各レッスンの英文内容が理解できない。	
リーディング・英会話	各レッスンのリーディング・英会話内容を理解し活用できる。			各レッスンのリーディング・英会話内容をおおむね活用できる。		各レッスンのリーディング・英会話内容を活用できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本授業では、1、2年次に既習の学習項目を基礎とし、科学記事、物語等の様々な形式の英文を読むことにより、英語の基本的な構造を理解し、情報や書き手の意図を明確に把握できることを目的とする。授業では、英単語・熟語、文法・語法を基盤として英文を理解したうえで、様々なタスクに取り組む積極的な態度を養う。また、いままでの知識を応用し、初歩的な英会話も身につける。						
授業の進め方・方法	1. 予習(単語・熟語の意味調べ、本文の通読など)は授業前に済ませておく。 2. リーディングスキル(読解方略)に基づいた英文の読み方、初歩的な英会話力を養成する。 3. 様々なタスクに取り組むことで学習内容を定着させる。 4. 進度の関係上、教科書の課によっては課題することもある。 5. TOEIC Bridge、全校一斉英単語テスト(「理工系学生のための必修英単語2600(COCET2600)」)などの成績は英語科内規に準じて評価の対象とする。適宜、小テストを課す。						
注意点							
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	授業の進め方、予習復習の仕方、テスト、参考書、シラバスなどについての説明		英文法、英語音声、リスニング、リーディングのコツについて概略を学ぶ。		
		2週	Space Elevator		主題文と支持文		
		3週	Bamboo Trains		スラッシュリーディング		
		4週	Cheese Rolling		描写		
		5週	The Hemline Index		主張と根拠		
		6週	Scarlet Ibises in Trinidad		時と出来事		
		7週	NEWater: Singapore's Recycled Water		スキミング		
	2ndQ	8週	中間試験				
		9週	The Animal Lounge		スキヤニング		
		10週	Socotra-The Galapagos of the Indian Ocean		理由		
		11週	A Unique Amusement Park in Germany		原因と結果		
		12週	A Cardboard Bike		対比		
		13週	Brinicles-Deadly Ice Fingers by Doug Anderson		時間的順序		
		14週	Bed Nets for African Children		目的と理由		
		15週	期末試験				
後期	3rdQ	16週	試験解説				
		1週	Earth Hour		自然・環境		
		2週	The Rose Valley		生活・文化		
		3週	The French School Lunch		生活・食		
		4週	EcoScraps: A Million-Dollar Business Buil on Trash		社会・ビジネス		
		5週	Lost Olympic Sports		社会・スポーツ		
		6週	Afghan Children Dream of Musical Future		芸術・教育・貧困		
		7週	Sleep Position and Personality		科学・実験		
	4thQ	8週	中間試験				
		9週	El Anatsui		人文・芸術		
		10週	A Name for My Cat		人文・文化		
		11週	Grandmothers as Solar Engineers		科学・国際貢献		
		12週	The Svalbard Global Seed Vault		自然・科学		

		13週	The Invisible Gorilla	人文・心理学		
		14週	まとめ			
		15週	定期試験			
		16週	試験解説			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				英語の発音記号を見て、発音できる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13

				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	1	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	1	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	1	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
		英語運用能力の基礎固め		日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13

				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13

評価割合				
	試験	課題テスト	課題・小テスト・全学単語テスト等	合計
総合評価割合	65	5	30	100
基礎的能力	65	5	30	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0